科目ナンバリング	U-LAS70 10001 SJ50						
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー ：東洋史入門 ILAS Seminar :Primary Asian History			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授　　太田　出		
群	少人数群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール（対面授業科目）
開講年度・ 開講期	2025・前期	受講定員 (1回生定員)	15 (15) 人	配当学年	主として１回生	対象学生	全学向
曜時限	火3	教室	教育院棟演習室24			使用言語	日本語
キーワード	アジア / 中国 / 台湾 / 戦争 / 歴史						

（総合人間学部の学生は，全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。）

[授業の概要・目的]

近現代中国と日本に関わる書籍をできるかぎり多く読み、ともに議論することを通じて、最新の知識を身につけると同時に、自分の意見や考えを他の人と討論する力を養うことを目的とする。具体的には、とりあえず受講生全員に広中一成『後期日中戦争華北戦線――太平洋戦争下の中国戦線II』（角川新書、2024年）、家永真幸『台湾のアイデンティティ――「中国」との相克の戦後史』（文春新書、2023年）、田原史起『中国農村の現在――「14億分の10億」のリアル』（中公新書、2024年）の３冊（最新の情報かつ比較的安価なものを選びました）を購入してもらい、一緒に輪読し、簡単な内容整理と読後感を口頭で発表して、特定のテーマにしぼりながら深掘りしていく。乱読・多読ではないが、ギリギリいっぱいの精読を目指しつつ、多様な知識を追体験してもらいたい。

[到達目標]

テキストを正確に読み込んだうえで自分の言葉で整理・議論する技術をみがく。

[授業計画と内容]

テキストに指定した広中一成『後期日中戦争華北戦線――太平洋戦争下の中国戦線II』（角川新書、2024年）、家永真幸『台湾のアイデンティティ――「中国」との相克の戦後史』（文春新書、2023年）、田原史起『中国農村の現在――「14億分の10億」のリアル』（中公新書、2024年）は、現代中国や台湾をめぐる政治・外交・歴史・戦争など幅広い分野を対象としているから、受講生全員にしっかり読んで討論してもらいたいと考えている。受講生の積極的な発言・議論・問題提起が期待される。

第１回　ガイダンス
第２回～５回　広中本の輪読・討論
第６回～９回　家永本の輪読・討論
第10回～14回　田原本の輪読・討論
第15回　フィードバック

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

平常点（50%）およびレポート（50%）で評価する。 詳細は初回授業にて説明するので、必ず参加すること。

[教科書]

広中一成 『後期日中戦争華北戦線――太平洋戦争下の中国戦線Ⅱ』（角川新書）ISBN:978-4-04-082433-8（受講生は必ず購入すること。）
家永真幸 『台湾のアイデンティティ――「中国」との相克の戦後史』（文春新書）ISBN:978-4-16-661434-9（受講生は必ず購入すること。）

ILASセミナー ：東洋史入門(2)へ続く↓↓↓

ILASセミナー　：東洋史入門(2)

田原史起 『中国農村の現在――「14億分の10億」のリアル』（中公新書）ISBN:978-4-12-102791-7
（受講生は必ず購入すること。）

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

受講生全員、書籍を読了したうえでの参加が求められる。もし興味のある内容があれば、関連書籍を予習してくるとより良い。

[その他（オフィスアワー等）]

この授業では日中台関係研究の基礎を身につけることから始めるから、中国・台湾関連の研究に挑戦してみたいと考えている学生諸君はもちろん、アジアをめぐる過去・現在・未来について一緒に考えてみたい学生諸君の履修を希望する。 オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。

[主要授業科目（学部・学科名）]